

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（2月22日18時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (2月22日16時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P.+ 850 mm未満)	O.P.+ 3,140 mm (2月22日7時から13 mm上昇)	O.P.+ 3,112 mm (2月22日7時から1 mm上昇)	
	タービン建屋水位	O.P.+ 3,126 mm (2月22日7時から6 mm上昇)	O.P.+ 3,097 mm (2月22日7時から8 mm上昇)	O.P.+ 3,033 mm (2月22日7時から14 mm上昇)	O.P.+ 3,028 mm (2月22日7時から2 mm下降)
	原子炉建屋水位	O.P.+ 4,249 mm (2月22日7時から17 mm下降)	O.P.+ 3,291 mm (2月22日7時から5 mm上昇)	O.P.+ 3,347 mm (2月22日7時から8 mm上昇)	O.P.+ 3,049 mm (2月22日7時から2 mm下降)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P.+ 2,320 mm (初期値からの増加量3,537 mm, 2月22日7時から33 mm下降) O.P.+ 3,401 mm (初期値からの増加量4,127 mm, 2月22日7時から16 mm下降) O.P.+ 4,309 mm (床面からの水位513 mm, 2月22日7時から8 mm上昇)		
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機	4号機
			2号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設（高温焼却炉建屋） 移送実施中 (2月20日9時39分～)	3号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設（高温焼却炉建屋） 移送実施 (2月20日9時30分～ 2月22日9時52分)	
		5・6号機			
水処理設備の運転状況		セシウム吸着装置 : 1月30日13時47分～ 運転中 第二セシウム吸着装置（サリー） : 2月20日11時11分～ 運転中 淡水化装置（逆浸透膜） : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置（蒸発濃縮） : 水バランスをみて断続運転			
その他特記事項		・ 1月19日に実施したトレンチ等の調査において、2号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット内に高濃度汚染水が溜まっていることを確認したことから、本日9時43分～15時58分にかけて、同ピットから2号機タービン建屋地下へ溜まり水の移送を実施。			

水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。